

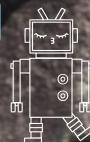
Aozora Train thanks Free paper

青空列車サンクス新聞

『ちょうどいいんだよ』



家族会議memo



青空列車
サンクスピーティー

YES

かみさまは「この世界はすでに
しあわせに満たされているよ」
と何度も教えてくれています。



すでに幸せなはずなのに、気づく
と「しあわせになりましょう」と
いう考えを浮かべることがないで
しょうか？



「しあわせになろうね！」って考
えた時はすこし注意が必要なのかも
しれません。



思い浮かべたことが、この世界をつくり
ります。しあわせじゃないという価値
観があるからこそ、しあわせになろう
という方向に心が向かいいます。



何度も自分で声に出て生きたいと思
います。「もうすでに生きているだけ
で、この世界はしあわせなんだよ」

ちようどいい世界というのは、目の前の自分の見える世界、感じる世界をまるごと受け入れることになんだなあ。きっと。

夫婦で「しあわせいっぱい」という言葉を使つていこうね、と申し合わせていました。ついつい、私たちはこれがあれば幸せになれる。こうなれば幸せに生きられる。と条件を自分の心で決めてしまうことがあります。

例えば「きょうは幸せだった」と言葉に出したとき、幸せではない時を考えだしてしまいます。もしかしたら、明日は幸せでないのかもしれませんと・・・。ときには、過去の幸せな時間が忘れられずに「あのときは良かった」と、過去をいつまでも引きづつてしまい、今を生きられない状態もなりやすいものです。

先輩から「幸せな時間というのは感謝を胸に抱いている時間だけなんだよ」と教えてもらいました。いまのありのままの世界が素晴らしい、愛おしく、いま生かされていることへの感動が、感謝となります。

この世界で「ああなつたらなあ」「こうなつたらなあ」という気持ちは、どんどん感謝の心を失い、不足の心を大きくしてしまってんだと気づかせてもらいます。「ちようどいい」と口に出すことでお心とぬくもりにつままれていくことを感じられたなら、それは、きっと神様の“ぬくもり”だということを最近になつてわかつてきました。

NOTES

誰もが心を曇らせてしまうことがあります

「こうなつたら幸せ」という条件は自分自身がつくったもの



おたすけは気楽な心で
すでに自分に『あるもの』をおすそわけ。
がんばって苦しんで取り組むことは、
おたすけではなく自己満足になるのかな。

#inoribito+

夫婦で『祈り』をテーマに研究室を設立しました。研究レポートをブログ形式でWEBにアップしています。
祈りを胸に楽しく生きたい！という方に向けたサポートページになっています。お気軽にご利用ください。



祈り人ラボ



<https://inori.tech>



まあるいやわらかいココロを作るフリーペーパー

青空所車サソワス新聞

<https://yukarin.nobiron.com>

ゆかりん のびろんファーム

【2023.9.1 vol.08発行】

